

AIチャットボット 構築・保守運用サービス

外部・内部からの問い合わせ対応を自動化。

企業用ChatGPTで人件費削減・工数削減。

日本プロジェクトソリューションズ株式会社



2020~2022 英フィナンシャル・タイムズ紙 NIKKEI ASIA紙：
アジア急成長企業ランキング「FT High-Growth Companies
Asia-Pacific」3年連続ランクイン。
日本経済新聞社「日本急成長企業2022」100社にランクイン。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試しください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

AIチャットボット 構築

ユーザとのインタラクションをAIで自動化するため、弊社で準備する企業用ChatGPT（GPT-3.5/GPT-4）、または、貴社で準備するAIチャットボットを**設定・開発・構築するサービス**です。

AIチャットボット 保守運用

構築したAIチャットボットを**安定的に運用**するのはもとより、外部環境や内部環境の変化に対応した、**AIへの継続教育**（教師データ・訓練データのアップデート）、**AI対応品質™の向上**（正答率向上やトーン&マナー調整）などを行うサービスです。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

Why / 求められる理由

労働人口減少

DX推進

コスト削減

業務効率化

単純なユーザインタラクションに、人件費・業務委託料

人1名 ●百万円 / 年 支払いますか？

これらのお悩みを解決します。

人手が足りないのに・・・

- お客様から毎回同じようなお問い合わせ対応。
- 社内から同じような確認対応。
- WEBやFAQに書いてあるのに、見てくれない。
- AIチャットを導入したけど、構築・活用できていない。
- 運用変更時の教師データのアップデートができていない。
- ...etc.

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。

<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

How / AIチャットボット構築の流れ



ヒアリング

ご契約前にお打ち合わせを行い、AIチャットボットを導入したい範囲や教師データの有無を確認させていただきます。
※教師データが無い場合は制作支援も行っております。



プロトタイプ（最短3営業日）

貴社よりご提示いただく教師データまたはWEBデータをベースに初期のプロトタイプを制作し、イメージを提供します。
※貴社準備のAIチャットボット構築の場合は本プロセスはございません。



ご注文

AIチャットボット構築に関するご注文をいただきます。



教師データのインプット

AIチャットボットに対して回答対象とする範囲の各種教師データをインプットします。教師データはWEBサイトデータ、FAQ関連データ、マニュアル、スクリプトなどをベースとします。
※教師データが整備されていない場合は、整備支援も行っております。



チューニング

よくあるお問い合わせから、テストを行い、AIチャットボットの回答範囲の制御や、回答内容のチューニングを行います。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>



AIチャットボット保守

弊社でAIチャットボットをご用意させていただく場合は、AIチャットボットシステムの保守を行います。また、弊社のAIチャットボットはOpenAI社のChatGPTを利用するため、利用データ量に応じて、データ利用料がかかります。



教師データメンテナンス

貴社の運用変更に応じて、教師データの追加・削除などを行います。
※教師データの作成や整備が難しい場合は、これらの支援も行っております。



アダプティブ・チューニング

月に1度など、貴社担当者と前月の問い合わせデータの振り返り会を行い、正答率の確認や、「AI対応品質™」の向上対応、外部環境の変化に伴う対策（教師データの変更・作成検討等）を行います。
また、問い合わせ内容に応じて問い合わせフォームに誘導し、電話などのリアルタイム対応に頼らないオンライン完結型の問い合わせ対応戦略に向けた戦略的チューニング対応なども可能です。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

How Much / サービス料金

AIチャットボット1体

構築料金 15万円(税別)～

保守運用料金 5万円(税別)～

詳しいご料金は、貴社のAIチャットボットの目的、弊社のAIチャットボットまたは貴社のAIチャットボットどちらを利用されるか、教師データの量と質、保守運用時のレポートやチューニングの有無、APIのデータ量（利用頻度）などをヒアリングさせていただき、御見積をさせていただきます。人間が対応いたします。お気軽にご相談ください。

お問い合わせはこちら⇒



DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

お客様対応の自動化

FAQやチャットボット（シナリオ型）を導入したのに、お客様からの呼量が減らないという悩みはありませんか？

それは、お客様が「ユニーク」に入力する検索キーワードに対応できなかったり、FAQ等を探す工数を面倒と考えているお客様が現実的にいるためです。この点については、ChatGPT、GPT-3.5、GPT-4の大規模言語モデルにより、お客様の意図した質問をAIが理解し、適切な回答を出せるようになってきています。

また、問い合わせデータを分析すると、全体の8割の問い合わせが全体の2割の問い合わせ内容であるなどの、パレートの法則に準拠するかのような場合も多く、この2割のよくあるお問い合わせを自動化することだけでも、人材不足の解消、工数削減につながります。

突発的な「溢れ呼」対応

通信販売における商品販売開始時間帯、リコール時やサービス障害時など、突発的な問合せ増加があります。この一時的な対応のために受付対応をする人材を準備するのは大変なことです。

AIチャットボットであれば、かつてのような、人が折返し電話対応受付をするようなことがAIでできます。

一旦AIチャットボットで受付をし、指定の問い合わせフォーム等に誘導し、後から人が折返し電話をすることが可能になります。

AIチャットボットにより人材の稼働率の平準化が可能となり、結果としてコスト削減につながります。

このデモ自体も一つの活用方法事例です。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。

<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>



各種社内手続き等の案内自動化

イントラネットやマニュアルに各種社内手続き等の情報があるにも関わらず、関連する間接部門に電話が入ってしまうことなどありませんか？

自社従業員が「ユニーク」に入力する検索キーワードに対応できなかったり、FAQやマニュアル等を探す工数を面倒と考えている従業員が現実的にいるためです。

AIチャットボットに「コンシェルジュ役」として自動対応してもらい、適切なイントラネットのページ、マニュアルなどを案内することが可能となり、間接コスト削減につながります。



DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。

<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

多言語対応

コールセンター等で多言語対応をするのは運用やコスト上、とても大変なことです。

想定されている「よくある質問」に対する「回答データ」（教師データ）を多言語データにてAIチャットボットにセッティングすることにより、一次対応をWEB上等でより効率的におこなうことができます。

また、AIチャットボットで自己解決に至らなかった場合であっても、問い合わせフォームに誘導することで、限られた多言語対応メンバーでの対応が可能となります。また、問い合わせフォームを活用することで、電話対応とは異なり、問い合わせ内容がデータ化されるため、多言語の問い合わせデータをChatGPTやその他の翻訳ツール等で解析し、回答を作成後にさらに翻訳し、メール等で対応することも可能となります。

このデモ自体も一つの活用方法事例です。

皆様からのお問い合わせ・ご相談を
お待ちしております。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot#inquiry>

WEBサイトでデモAIチャットボットが稼働中です。
ぜひお試して質問していただけます。

※AIチャットボットシステム会社様からのお問い合わせも承っております。
貴社システムの貴社お客様への導入支援・保守運用支援・カスタマーサク
セスなども行っております。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試しください。

<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

会社名	日本プロジェクトソリューションズ株式会社 (英名) Japan Project Solutions Inc. (略称) JPS
会社所在地・拠点	【本社】 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6番4号 3階 PROXIA GROUP 【大阪連絡所】 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-4-9 オーエックス淀屋橋ビル3F
設立	2013年2月
代表者	代表取締役社長 伊藤 大輔
資本金等	26,100,000円 (資本準備金含む)
事業内容	プロジェクトマネジメント教育研修事業 プロジェクトマネジメント資格取得支援事業 プロジェクトマネジメント支援 (PMO) 事業 ツール・ソフトウェアの企画、開発、製造、販売 出版 プロジェクトマネジャー プロデュース/プロダクション 労働者派遣事業 派13-311124
株主	プロシアホールディングス株式会社 ※当グループは独立系グループです。
その他会社情報	法人番号：3011001093731 適格請求書発行事業者登録番号：T3011001093731



<https://www.japan-project-solutions.com/>

付録 / APPX.

APPX. / 弊社の強み

「システム会社ではない」強み

弊社はシステム開発の会社ではないことが強みです。

弊社はプロジェクトマネジメントの専門会社です。

つまり、システムを販売すれば良いというライセンスビジネスではありません。

お客様がシステムを導入するそもそもの課題の解決、ソリューションを提供する会社です。

AIチャットボットのご用意もごさいますが、他社のAIチャットボットを構築・保守運用支援することも可能です。

したがって、AIチャットボットを導入する貴社の目的・目標・成果に寄り添い活動することが強みです。

このビジネスの立ち位置により、システム会社様も弊社のシステム導入・保守運用支援を利用いただいております。弊社は黒子として価値を提供することもあります。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。

<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>



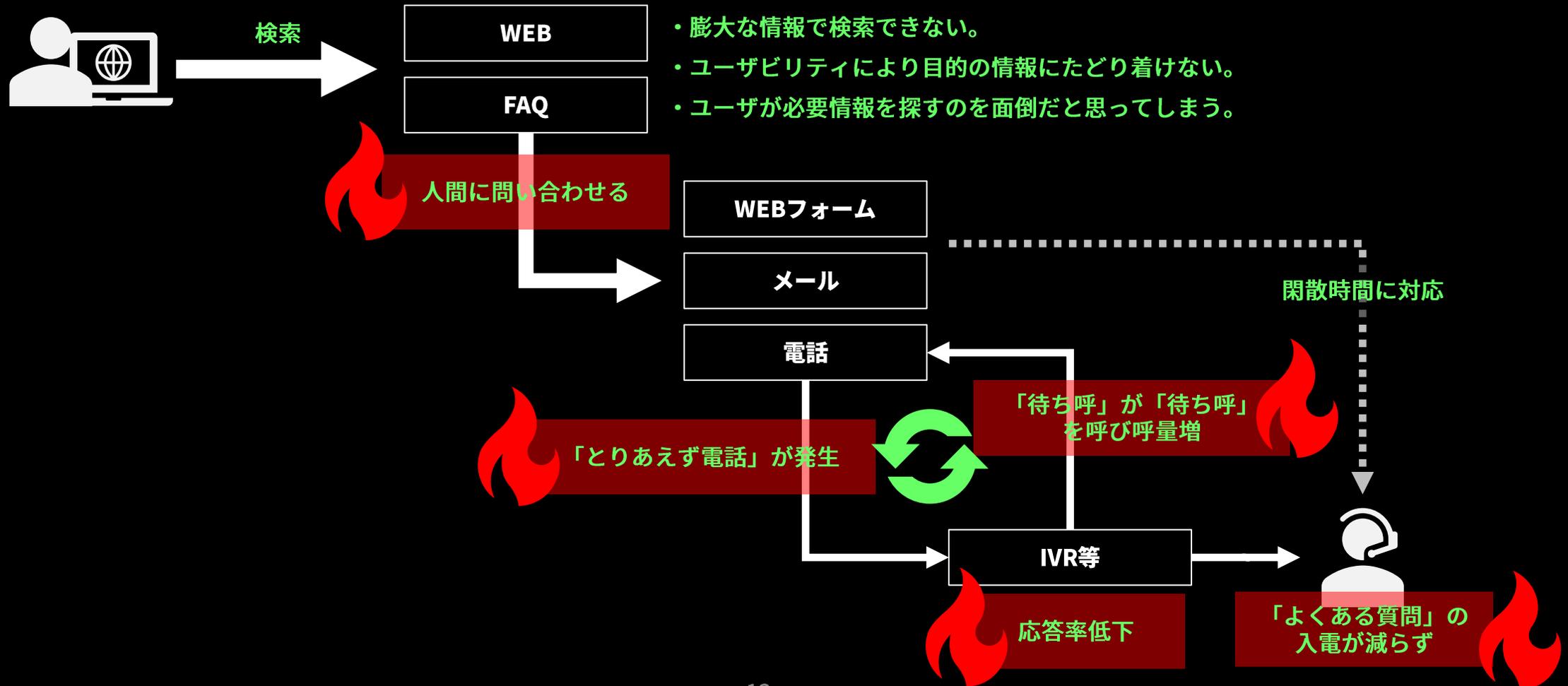
APPX. / よくある問い合わせ増加の構造

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試しください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

「お客様対応」の場合 (As-Is)



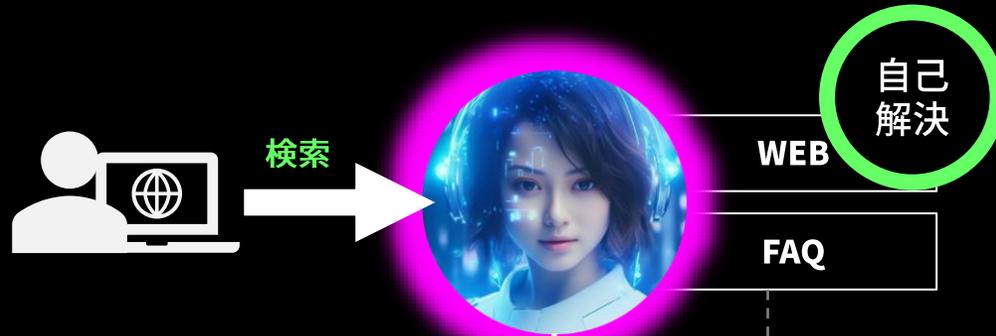
APPX. / よくある問い合わせ増加の構造

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試しください。

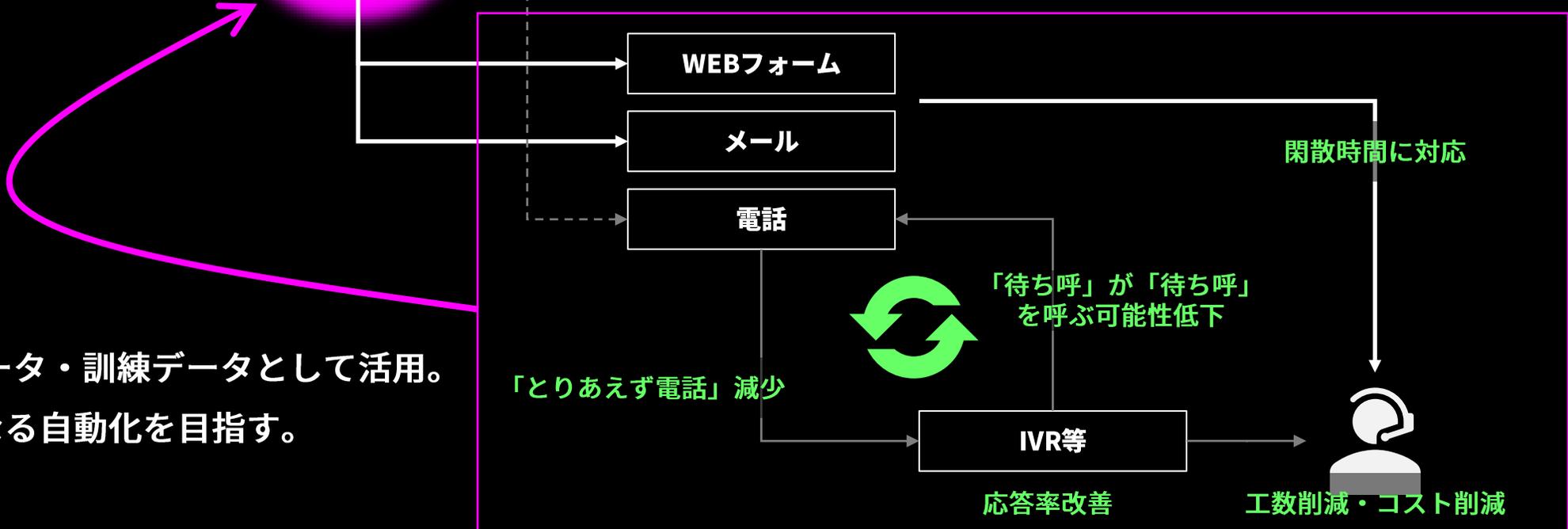


<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

「お客様対応」の場合 (To-Be)



- AIが適切な案内またはWEBページ・FAQに誘導し自己解決を促す。
- 自己解決が難しいものは、電話ではなく、リアルタイム対応の必要がないWEBフォームやメールに誘導。
- 工数を削減するとともに、繁忙の差を少なくし、効率化と人件費削減、ユーザ満足度を高める。



新たな教師データ・訓練データとして活用。
さらなる自動化を目指す。

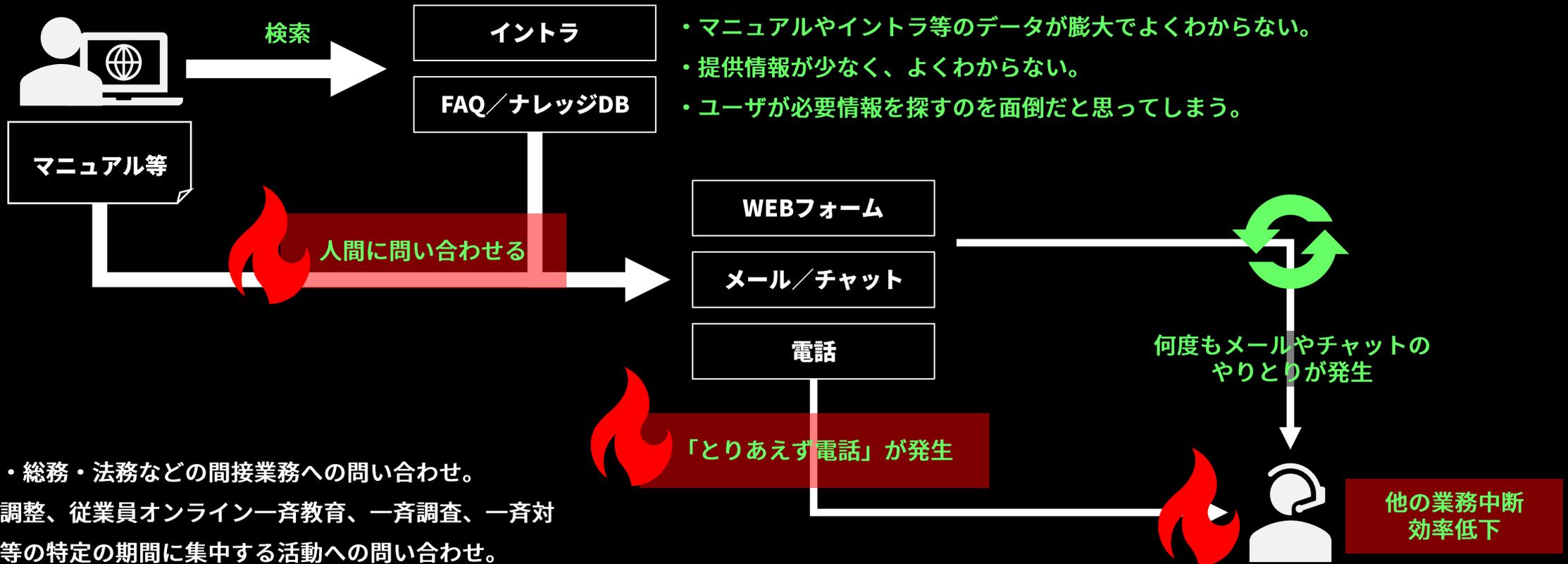
APPX. / よくある問い合わせ増加の構造

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試しください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

「社内対応*」の場合 (As-Is)



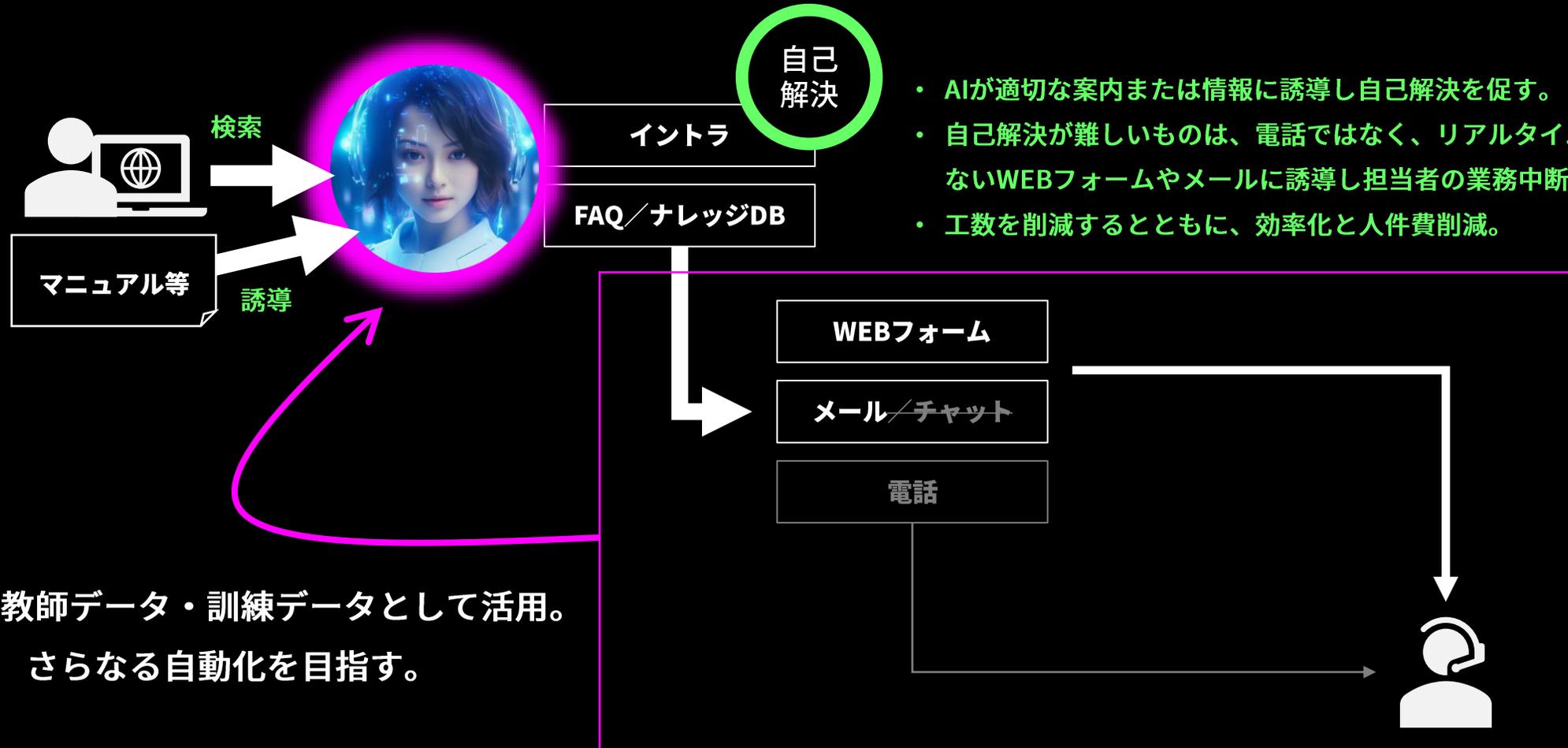
APPX. / よくある問い合わせ増加の構造

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試しください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

「社内対応」の場合 (To-Be)



新たな教師データ・訓練データとして活用。
さらなる自動化を目指す。

APPX. / 実装・活用事例 ※掲載許可いただいた事例

企業様名

一般社団法人日本PMO協会 様

事業内容

資格運営事業 / 会員運営事業 / 教育研修事業 / 出版業

当初の課題

一般社団法人という組織体上、限られた予算・人材にて数多くの

BtoBならびにBtoCのお客様の対応を行っていた。

資格取得者や会員数の増加や、各種規約やオペレーションプロセス

の増加により、限られた職員による対応が難しくなっていた。

当初はWEBやFAQを充実させ、お客様の自己解決率を高める努力

をしたが、改善は限定的であった。

AIチャットボット導入の効果

充実させたWEB上の情報やFAQの情報を教師データにして、AIチャットボット（AI事務局）を導入。その後、アダプティブ・チューニングを経て、チャットボット自体で解決するもの、WEBに誘導して解決するもの、人にエスカレーションして解決するものなど、戦略的にAIチャットボットを設定し、導入3か月後には、人による対応工数を1/3削減（一般社団法人日本PMO協会情報）

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。

<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>



「AI対応品質™」について

AIチャットボットにも「対応品質」があります。

弊社は過去の様々なコールセンターでの対応品質関連業務の実績を活かし、日本で初めて「AI対応品質™」という名を掲げ、一歩進んだAIとのコミュニケーションを目指しています。

「AI対応品質™」は、AIの正答率だけではなく、その前の認識力、回答時の分かりやすさ、トーン・アンド・マナー、適切な情報へのルーティング有無などを測定・管理し、ありたい品質の対応を目指していく取り組みです。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>

APPX. / コストを抑えた開発

こんな経験ありませんか？

弊社はプロジェクトマネジメントの専門会社として、数々のプロジェクトマネジメントの実行支援・コンサルティングをおこなってまいりました。その中で「IT投資・DX投資をしたけれど、目に見えた成果が出ない」というお悩みを聞きます。

例えば、ユーザインタラクション自動化のために、FAQやナレッジDB、WEBサイトなどに短期集中的に投資したけれど、成果が出ないなどはありませんでしょうか？

この原因のひとつとして、開発前の想定したユーザのニーズが実際は異なっていた、または、開発中に外部環境や内部環境の変化により、ユーザのニーズと異なっていたなどの理由があります。

DX成功の秘訣、特にAI等への投資は、実際のニーズを組み入れながら徐々に開発を進めたり、内外環境変化に対応する対応が求められます。初期に多額の投資をするのではなく、STEP BY STEP、SMALL STARTで始めることが大切です。

アジャイル開発

弊社はプロジェクトマネジメントの専門会社として、AI関連の開発・実装にはアジャイルアプローチを推奨しています。

これにより、初期投資額を抑えながら、市場やユーザのニーズに適応しやすい構築・保守運用ができます。

この他にもコストを抑えたAI開発手法、プロセスがあり、ご提案できます。これらのナレッジは弊社サービスの重要なポイントとなりますので、恐れ入りますが、コストを抑えた開発手順などの詳しい情報についてはお問い合わせください。人間が対応いたします。

DEMO AI Bot (GPT-4)稼働中
お試ください。



<https://www.japan-project-solutions.com/ai-chatbot>



日本プロジェクトソリューションズ株式会社